

NEW

軽量樹脂製敷板 スーパージュライトシリーズ

ダブル

(両面凸タイプ)

スーパージュライト®48-W

従来のスーパージュライト48の裏面に滑り止めを新たに追加。傾斜地等に威力を発揮!!

※ダイコク板がリニューアルしました

安全性

車両総重量 **80t**

軽量で丈夫

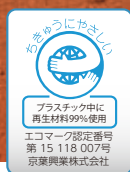
柔軟性があり馴染みやすい

経済効果

鉄板の**12倍**の積載効率で
配送コストが**大幅ダウン**

日本製

整備された国内工場にて
製品まで**一貫生産**



裏面凸 **5mm**
(滑り止め機能)

表面凸 **4mm**
(歩行・走行兼用)

サイズ **1,220mm × 2,440mm** 重量 **40kg** 厚み **22mm**
(表面凸 4mm 裏面凸 5mm)

敷鉄板までは必要としないハードな現場に最適な4×8尺の大判サイズ。両面凸パターンにより、さらに用途が広がります。



災害復興工事現場



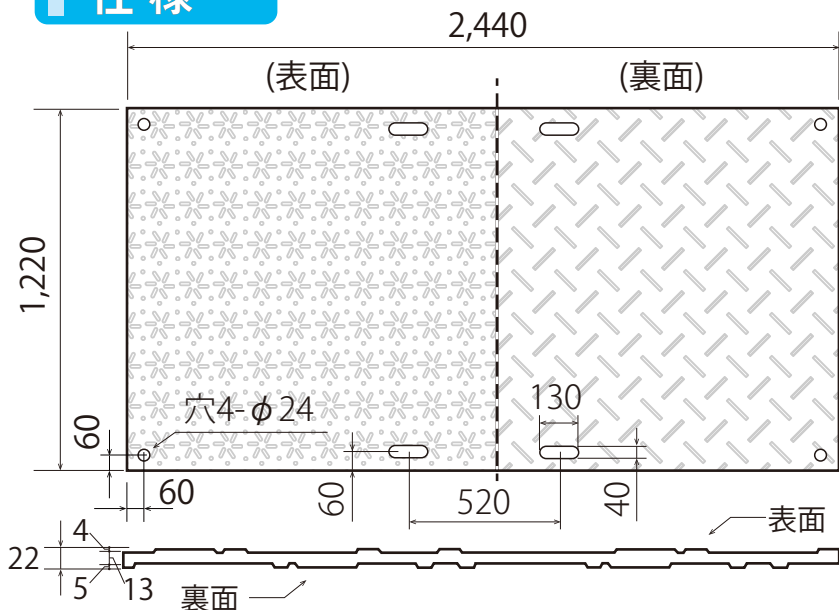
重機仮設駐車場



大型変電所

半世紀に渡り培った技術と実績で信頼にお応えします

仕様



新柄により多方向からの滑り止め対応いたしました。

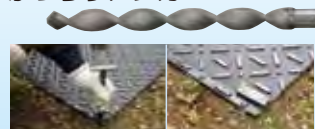


*本製品は使用環境により変動する場合があります。

オプション品

アンカー

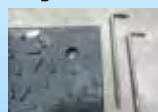
がっちりアンカー



門型アンカー

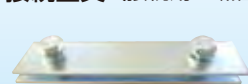


L字アンカー



接続金具

接続金具 (接続用 2点止め・4点止め対応)



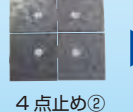
2点止め①



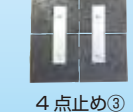
2点止め②



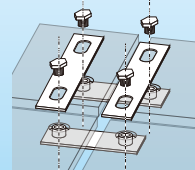
4点止め①



4点止め②



4点止め③



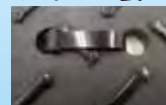
インシュロック

(結束バンド)

ステンレス製



ナイロン製



材料・性能試験結果

試験内容	結果
引張降伏応力 JIS K7161-2	12.6MPa
曲げ応力 JIS K7171	10.7MPa
圧縮応力 JIS K7181	29.4MPa (2,998t/m ²)
シャルピー耐衝撃強さ JIS K7111-1	破壊せず

※財団法人 建材試験センターにて測定

リサイクルシステム

使用済みのポリエチレン製敷板を有償でお引取りいたします。 ※詳細はお問い合わせください。



販売

製品仕様につきましては改良の為、予告なしで変更する場合があります。



京葉興業株式会社

本社
〒272-0805 千葉県市川市大野町2-648-2
TEL:047-337-9116 FAX:047-337-9239

袋井事業所
〒437-1121 静岡県袋井市諸井1870-1

<http://www.keiyo-kogyo.jp/>



ジュライト・スーパージュライトは仮設、養生用の再生ポリエチレンを主体とした軽量な環境対応樹脂製品です。樹脂の特性を活かした敷板として様々な用途にご利用いただけますが、敷き鉄板ほどの強度はなく、敷設する地面の保持力の強さに影響を受けます。ご利用になる前に取り扱いの注意をご覧になり、安全にご使用下さい。

危険

- U字溝や穴、空洞等を塞ぐ用途での使用は出来ません。
- クレーンのアウトリガー用敷板や下地としての使用などは出来ません。
- 軟弱地盤や急な傾斜地等での使用はしないでください。
- ジュライト・スーパージュライト(ニューダイコク板を含む)上での車両走行にあたり、急発進、急停車、急ハンドル等の操作はしないでください。板がずれたり、飛ばされたりする恐れがあります。ずれ防止に結束バンド等で連結した場合も上記操作により、はずれる場合があります。
- 強風あるいは突風が吹く環境下では、板が飛ばないようにアンカー等で、下地に固定してください。台風など危険が予想される場合は敷板を撤去ください。また、水に浮きますので、大雨等で流されないよう固定してください。
- 溶接作業等の下敷きとしてお使いの場合には、防炎シートの上に敷いて使用してください。板の上で、焚火等直火のある使用は出来ません。

注意

- ショベルやバケット等による、鋭角な当て、パーナー等の火花、碎石の踏みつけ等で、裂けや傷等がつく場合があります。
- 段差のある場所で車両等が乗った場合、敷板がせん断する場合があります。
- 気温の高低により敷板の寸法が伸縮します。特に閉じられた床全面に敷き詰める場合には気温差による伸縮に留意し、隙間を空けるなどの対策をしてください。
- 例) 冬場に室内の床面いっぱい隙間なく敷き詰めると夏場に板が伸びて床面が盛り上がりやすくなります。夏場は逆になります。弊社ホームページQ&Aの詳細をご参照ください。
- 下地がコンクリート・アスファルトの場合は熱による反りが発生する場合がありますので、アンカー等での固定を推奨します。
- 使用時、外気温の範囲は-15~50℃前後です。●この製品の敷設により大幅に地耐力が改善するものではありません。